

「地の塩の味わい」

去年の秋、伯方の塩で有名な瀬戸内海に浮かぶ大三島に行く機会があって、塩がどうやって作られるか、工場見学をしました。

工場が一番奥に塩の原料となる原塩(天日海塩)の山がありました。大半がメキシコ、オーストラリアなどから輸入されたものだと書いてありました。説明によると、外国から輸入した塩を、瀬戸内海の海水に何カ月もかけて溶かし、にがりやミネラル成分を吸収させ、再結晶させたあと、乾かし、濾過し、不純物を取り除き、巨大な釜で煮詰めます。そして体育館のような部屋にスノコを敷いて、何週間もかけて自然乾燥させて美しく美味しい塩を作るというのです。最初は、100パーセント瀬戸内海の塩ではないことを知って、残念な気持ちにもなったのですが、ふと、これも味わい深いな、とも思ったのです。

別々の場所からもってこられた。けれども瀬戸内海の穏やかな海辺で、それまでとは違う海水と混じり合い、これに馴染み、良き成分を吸収し、それまでとは違うものへと再び結晶してゆく。そして不純物を取り去られ、練り清められ、美しく精練されて、ついに他には無い独特の味わいを身にまとい、出荷されてゆく。いいな、と思ったのです。

私たちも、メキシコやオーストラリアではないけれど、国内外のいろいろな場所から、瀬戸内海ではないけれど、温かく、心の通った学びができる聖学院大学へと集められました。そしてここで互いに切磋琢磨しながら、にがりやミネラル成分ではないけれど、すでに与えられている持ち味が、さらに複雑でダイナミックな仲間や先輩や先生方、職員の人たちとの出会いを通して化学反応を起こし、違うものへと結晶化してゆく。ここでの生活は、塩が本当に「良い」もの、聖書では「美しい」という意味もありますが、皆さんには、何にも代えがたい美しいものが備わっていることを味わい知る経験だと確信するのです。そして将来、社会に出て行って塩のように溶けて周囲と共に生き、隣人を生かしてゆく道備えとなると思うのです。

聖学院大学での学び、教室やチャペルでなされる皆さんへの呼びかけに耳を傾け、嘆き、訴え、不条理を問い、神の義を問い、あるいは畏れをもってみ前に崩おれ、自らを顧み、悔い改め、慰めを得、古い自分に死んで新しい人をまとい、生き方を正し、新たにされて踏み出してゆく時が与えられ続け、豊かで味わい深い人生へと歩み出してゆかれますように。

(人間福祉学部副チャペレン 左近 豊)

お知らせ

■日本国際ギデオン協会 聖書受領式
日時/2010年6月10日(木) 全学礼拝

ー日本国際ギデオン協会とは？

ギデオン協会は、学校やホテル、病院やその他の施設に聖書を贈呈して、キリストの福音を伝道している奉仕団体です。その費用はすべて会員の献金でまかなわれています。会員の方々は、ただキリストの福音のために、時間と労力と財を献げて奉仕しておられます。文字通り「神を仰ぎ、人に仕う」人生を送っておられる方々です。

■チャペル豆知識「座席の穴？」

チャペル座席の上部に設けられている、小さな穴の意味をご存知でしょうか。傘の柄を入れるものではありません。これはキリスト教会で洗礼と共に最も大切にされている儀式、聖餐式において用いられている穴です。その際にクリスチャン一人ひとりに渡される小さな杯を置く場所として備えられています。教会はこの聖餐式を通して、今も私たちと共におられるイエスキリストを体験しています。

行事・集会のご案内

■夏のトリートのご案内

日程/7月29日(木)~31日(土)

場所/ホテルグリーンプラザ上越(新潟県南魚沼市)

自然に囲まれた場所で、2泊3日、多くの友人たちと語らいやレクリエーションの一時を過ごしてみませんか？詳細は追ってご連絡いたします。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。そして、そこからは行って行く者が多い。命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」
(マタイによる福音書 第7章 13～14節)

6月1日(火)

— 中国語礼拝 —

奨励者 李 秀雲
(日本基督教団 埼玉中国語礼拝伝道所牧師)
司会者 蔡 祐廷 109L
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 II 194 番(中国語)
聖 書 ヨハネによる福音書
1章 1～2 節(新約 P.135)
祈 禱
奨 励 「神的話的力」(神のみ言葉の力)
祈 禱
讃美歌 539 番(中国語)
後 奏

6月2日(水)

— 英語礼拝 —

奨励者 秋庭 里美
(学長事務課職員)
司会者 秋山 真奈
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 25 番(英語讃美歌)
聖 書 ヨハネの黙示録
3章 20 節(新約 P.390)
祈 禱
奨 励 「He is waiting for you.」
祈 禱
讃美歌 14 番(英語讃美歌)
後 奏

6月8日(火)

奨励者 藤原 淳賀
(総合研究所准教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 ナイティンゲール亜衣

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 539 番
交読文 14(詩 50 篇)
聖 書 詩篇
23 篇 1～6 節(旧約 P.766)
祈 禱
奨 励 「17 歳の春に」
祈 禱
讃美歌 164 番
後 奏

6月9日(水)

奨励者 山ノ下 恭二
(日本基督教団 東大宮教会牧師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 川添 美央子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 541 番
交読文 18(詩 67 篇)
聖 書 エペソ人への手紙
5章 21～25 節(新約 P.306)
祈 禱
奨 励 「よいパートナーになるために」
祈 禱
讃美歌 452 番
後 奏

6月3日(木)

奨励者 標 宣男
(基礎総合教育部長)
司会者 左近 豊
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 546 番
交読文 13(詩 46 篇)
聖 書 マタイによる福音書
25章 14～16 節(新約 P.41)
祈 禱
奨 励 「タラントの譬え」
祈 禱
讃美歌 266 番
後 奏

6月4日(金)

— 英語礼拝 —

奨励者 K.O.アンダスン
(欧米文化学科教授)
司会者 D.バーガー
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 26(英語讃美歌)
聖 書 マタイによる福音書
27章 62～66 節(新約 P.49)
祈 禱
奨 励 「Christ the Lord Is Risen Today」
祈 禱
讃美歌 148 番(英語讃美歌)
後 奏

6月10日(木)

奨励者 飯田 潔・林 昭信
(日本国際ギデオン協会)
司会者 佐野 正子
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 543 番
交読文 24(詩 100 篇)
聖 書 創世記
1章 1 節～2 章 2 節(旧約 P.1)
祈 禱
奨 励 「初めに、神は天地を創造された」
祈 禱
讃美歌 90 番
後 奏

6月11日(金)

奨励者 松山 與志雄
(日本エキュメニカル協会理事長)
司会者 濱田 辰雄
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 545 番
交読文 29(詩 121 篇)
聖 書 マタイによる福音書
19章 16～22 節(新約 P.30)
祈 禱
奨 励 「ハイブルを説けばすなわち
み言葉を語ると思う安易なるかな」
祈 禱
讃美歌 '讃美歌 21' 564 番
後 奏

聖学院教会祈禱会
【毎週木曜日 18 時 30 分～19 時 30 分 於 緑聖ホールC室】

6月 3 日(木) イザヤ書 42 章 東野 尚志 牧師
6月 10 日(木) イザヤ書 43 章 菊地 順 大学チャプレン